

白鷗

種高同窓会報

No. 27 令和6年4月1日



南部もぐりPRイベントのテレビ出演

主な内容

あいさつ	2ページ
卒業生の活躍 (私はいま)	3ページ
奮闘努力	4~5ページ
生徒の活動	6~7ページ



発行／岩手県立種市高等学校同窓会
 〒028-7912 岩手県九戸郡洋野町種市第38地割94番地110
 TEL 0194-65-2145 FAX 0194-65-5654
 ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
 編集／岩手県立種市高等学校同窓会会報編集委員会



種高 note

2名 (R5卒業生)

洋野町の御協力により、令和5年11月3日から5日まで、八景島シーパラダイス（横浜市）にて南部もぐりや本校のPRを行いました。この活動は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により4年ぶりに再開したものです。来場者が実際にヘルメット潜水装備を着用して記念撮影できるコーナーを設けたほか、生徒が南部もぐりを説明したり水槽で実演したりするなど、工夫を凝らして楽しんでいただいたほか、地域のテレビ番組等にも出演してPRしました。この活動に参加した女子生徒2名が、今春からダイバーとして活躍します。この活動で入学生が増加し、母校がますます隆盛することを期待します。



あ

い

き

つ



同窓会長



同窓会長 大光栄子
(昭和48年度卒業)

同窓会の皆様、お変わりなくお健やかに過ごしていらつしやいますか。日頃は同窓会の活動に御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

また、本年元旦に発生いたしました「令和6年能登半島地震」で被災され、不幸にもお亡くなりなられた方々や安否不明者の方々に、心よりご冥福をお祈り申し上げますと共に一日も早い復旧・復興を心より願っております。学校におかれましては、昨年前半はコロナ禍であらゆる行事等に制限を受けた時期もありましたが、コロナウイルスも第5類に移行され平穏な日常生活が戻ってまいりました。

と言つても過言ではありません。今日まで同窓生、私達の先輩、後輩が築き上げてこられました伝統、功績、誇りは引き継がれて来ました。洋野町に高校がなくなるという事は、町の衰退に大きく影響することは間違いありません。学校を取り巻く町をはじめとする地域住民、PTA、同窓会すべての団体関係機関が支援して行く必要があります。早急に対応しなければなりません。小規模高校だから出来る事は、生徒が少ないからこそ一人一人に行き届いた指導教育が出来て個人が輝けるという事です。弱点を強みに変え、逆境を跳ね返し常に挑戦し、努力を続けることが大切であると思います。

更に種市高校でなければ出来ない魅力化を目指して、経営計画として3つの学校方針ではスクールポリシーを掲げ、理想とする学校像として「種高生 芽を出せ、花咲け、実を結べ」と取り組み、情報発信ツールPageによって学校行事や生徒達の活動や地域との連携等、本校の魅力を発信しております。

校長



校長 伊藤 俊也

同窓生の皆様には、私達の母校をなくするわけにはいきません。母校を守る為に一致団結しましょう。力を貸してください。御意見等は事務局にお寄せください。また、同窓会運営活動費として活用しております会費の納付も心よりお願いいたします。最後に同じ学び舎で学んだ同志が、気軽に集える会になりますよう役員一同努力してまいりますので御協力を申し上げます。さつといたします。

同窓会役員各位をはじめ同窓生の皆様には、平素から本校を応援していただくとともに様々な場面で御支援いただき、心から感謝申し上げます。

コロナウイルス感染症の蔓延により、通常の教育活動を制限せざるをえない状況が数年間続きましたが、令和5年度は、ほぼ従前どおり実施することができました。種高祭は、金曜日・土曜日ではありましたが通常開催とし、数年ぶりに一般のお客様をお迎えしました。たくさんのお客様に来ていただくのは嬉しい反面、生徒達の受付や誘導がぎこちなく、大変申し訳ない気持ちで一杯でした。これまで綿々と引き継がれてきた伝統やノウハウが、ほんの数年間中断しただけで失われてしまう。「継続は力なり」という諺の、新たな一面に気付かされた一年でした。

ア教育の充実を図る。
(2) 探究的な学習や体験的活動により、他者と協働して地域の課題に取り組む。
3 アドミッションポリシー
(どのような入学生を求めらるか)

さて、今年度はスクールポリシーの改訂を行い、次のとおり策定しました。
1 グラデュエーションポリシー(どのような生徒を育てて卒業させるか)
(1) 持続可能な社会の形成者として、自立して生きていく力を育成する。
(2) 自らの将来を具体的に思い描き、主体的に学ぶ力を育成する。
2 カリキュラムポリシー
(どのような教育を行うか)
(1) 基礎学力の定着とキャリア

これらのスクールポリシーの趣旨を生徒・教職員が日常的に意識できるよう、次の二つのスローガン「種高生 芽を出せ 花咲け 実を結べ」「たくましく ねついをもつていきいきと ちいきとともに 種市高校」を掲げて教育活動に取り組んでいます。今年度は、普通科9名、海洋開発科23名が卒業します。入学時に持っていた種が、本校で学んだ3年間で芽を出し、花を咲かせ、実を結びました。そしていよいよ、大きく育った実の中に新たな種を持つて実社会へ、上級学校へと翔び立ちます。その種がまた芽を出し、花を咲かせ、実を結ぶよう、同窓生の皆様の見守りと励ましをお願いいたします。

私は、今

三陸鉄道株式会社

向折戸 隆介



皆さん、こんにちは、平成20年度海洋開発科卒業の向折戸隆介と申します。

高校在学中は、勉強、部活、資格試験など忙しくも充実した3年間を過ごしました。

その中でも部活は、特に思いに残っています。私は卓球部に所属していましたが、入学してみると卓球部の募集がありませんでした。どうしても入部をあきらめることが出来ず、どうにか入部する方法はないか担任の先生に相談してみたところ、全校集会の場で、卓球部で活動ができるように訴えてみてはどうかと、助言を頂き、私を含め3人で全校集会の場で、卓球部で活動できるようにお願いをしました。その甲斐あって、どう

にか、卓球部へ入部することが出来ました。3年生が引退してからは、3人だけの活動が始まり、大会へ出場するにも1人でも欠ければ、団体戦へ出場することができないようなギリギリの部員数でした。そのような状況でも、日々の練習をしっかりと行い、2年生の時には、団体戦でベスト8という記録を残すことができました。私たちが部活を引退するころには、男女含め20人近くまで部員も増えました。あの時に、助言をくださった担任の先生、3年間面倒を見てくださった顧問の先生には本当に感謝しています。

それから、15年近くたった現在では、三陸鉄道株式会社で勤務しております。

現在は、施設本部という部署で、リアス線163km（盛岡〜久慈駅）の線路設備の維持管理、県市町村等との外部協議、予算の管理などを担当しています。163kmという線路延長は、第三セクター鉄道の中では一番長い延長になります。

鉄道というと、レールの上を列車が走っているだけかもしませんが、列車が安全に走

ることが出来るようにたくさんの設備があります。レール、マクラギはもちろんですが、橋りょう、トンネル、踏切設備、信号設備、通信設備など多くの施設が、非常に機能していることで、日々、列車が安全に走ることが出来ます。

三陸鉄道は、大手鉄道会社のように、予算や人数に余裕があるわけではなく、少ない予算と人数で、163kmという延長を管理しています。

大変な環境ではあります。大変な環境ではあります。岩手県沿岸に住んでいる方たちが毎日安心して乗車して頂けるよう。また、旅行

私が所属しているレスリング部は、高校から始めたメンバがほとんどで、互いに切磋琢磨しながら成長して来たチームです。チームのメンバ

海洋開発科3年
北山 理人

夢に向かって



〜生徒の活動〜

1は、初心者からのスタートでしたが日々の練習を通じてレベルアップしました。お互いに刺激を与え合い、励まし合いながら技術や体力の向上を追求して来た結果、強い絆を築くことが出来たと思います。東北大会の決勝では、実力的に勝てる階級が2つしかなかった



等々来ていただいた方には快適な乗り心地を提供できるように、縁の下の力持ちとして頑張つて行きたいと思っています。

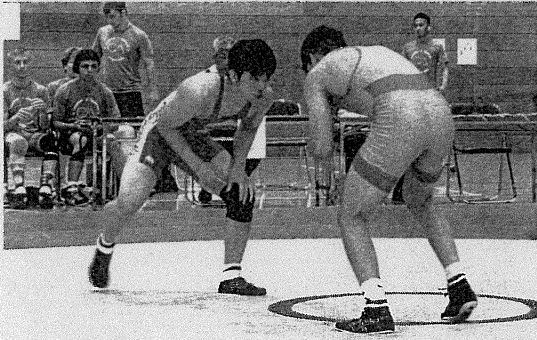
ガンバレ！ 種市高校

株式会社 岩本電機
 会長 岩本明佳 (昭和51年度 普通科卒)
 〒028-7901 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25
 TEL 0194-65-3930(代) FAX 0194-65-3899

港湾土木一式
有川海事土木株式会社
 〒144-0042 東京都大田区羽田旭町2番3号
 電話 03-3745-4334番(代)
 F A X 03-3745-2839

磯崎潜水
 代表 磯崎元勝 (昭和52年度 水中土木科卒)
 〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地56
 TEL 0194-65-2002 FAX 0194-65-2009

アジア海洋株式会社
 OCEAN WORKS ASIA
 代表取締役 柳井紳太郎
 本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-25-9
 TEL: 03-3553-3286 FAX: 03-3553-3290 <http://www.owa.co.jp/>



という厳しい状況でした。しかし、それぞれのメンバーが団体優勝のために、1ポイント1ポイントを大切に戦いました。力の差を見せつけられた部分もありましたが、私たちは更なる成長と強化を目指すために、一層の努力を重ねることを決意しました。

インターハイに向けて、私たちはチーム一丸となって練習に取り組み、過去の試合での反省を生かして戦術の改善や技術の磨きをかけました。また、強豪校への対抗力を高めるために、体力や精神面のトレーニングにも力を入れました。高校からのレスリング経験者が多い中、切磋琢磨しながら成長したチームが高総体で優勝して、東北大会に出場して2位になることが出来ま

した。私たちは決勝での力の差を感じながらも、それを成長の機会と捉えることで、一人一人のレベルアップに繋げることが出来ました。チーム一丸となって団結して、夢に向かって突き進んで行く姿勢を学ぶことが出来ました。今後は、この学んだことを生かして一人の社会人として頑張っていく予定です。

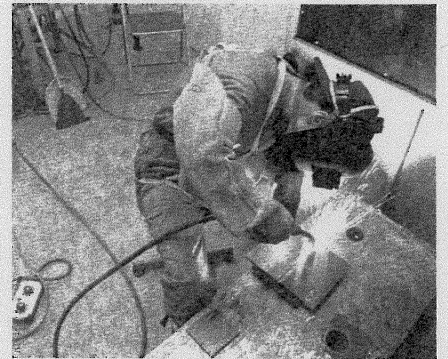
全国高等学校溶接 甲子園に参加して

海洋開発科3年

小川 紗 弥



私は、父の実家が昔板金工場で親戚の多くが溶接に関わる仕事をしており、私もその影響を受けて溶接に興味を持って溶接の練習を始めました。勉強や部活動、進路活動等様々な課題と両立して練習を進めなければならず午前中に部活動をした後の午後から、テスト週間中も練習をしまし



総探の思い出

普通科3年

田中 優太

私は総合的な探究の時間（以下、総探）に景観と調和する消波ブロックの在り方を研究しました。きっかけは、雨の日に海を見に行くと波が荒れていて消波ブロックの効果を感じられなかったことからです。

た。全国大会当日に向けての練習として、学校の溶接機と会場の溶接機の扱いが違うことを想定した練習や不安全行動と見なされないように溶接以外の練習もしました。大会本番は、私の中で過去一番上手くできたという手応えがあり、結果がどうでも納得して終われると思っていました。結果は3位で入賞出来たことが正直、とても嬉しかったです。また、入賞以外にも嬉しかったことがありました。それは、溶接のことを応援してくれる友だちが増えたことです。また、いろいろな人に文化祭や体験入学等での溶接の実演や大会結果を通して溶接の活動を知って声を掛けてもらえるようになりました。

私の願いは、これからもっと多くの人が溶接に挑戦しやすい環境になってほしいことです。

1年生の頃は、まだやる事が何も決まっていなくて、ただただ時間が過ぎていきました。少し時間が経過して、担当の先生と種市の海に詳しい先生から種市の海をフィールドワークしてみようという提案から、実際に探索することになりました。視界いっぱい広がる記憶のない海、しかし現状はそんな景色が広がることはなく凸凹とした消波ブロックたちが海を囲んでいました。総探の進捗は止まったままでした。そんな私が本格的に始動したのは2年生の冬でした。それは実際にミニチュアの消波ブロックと水槽を使った本格的なデータ収集です。実験では自分の欲しいデータを集めるために何回も試行をしました。授業で行う実

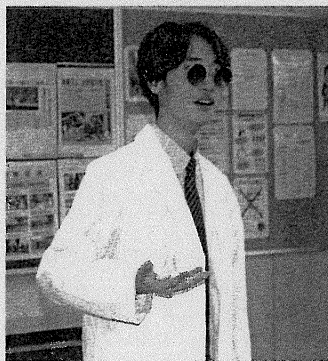
ガンバレ！ 種市高校

株式会社 大歩・DIVE-HaDS
 代表取締役 中村 徹也
 〒041-0821 函館市港町3丁目5番19号
 TEL 0138-41-7117 FAX 0138-83-2467
 ホームページ <http://www.dive-hads.com>

株式会社 カンキョウ
 代表取締役会長 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)
 代表取締役社長 内館 栄二
 〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25-19-2
 TEL 0194-65-2860(代) FAX 0194-65-5336

海洋土木工事一式
株式会社 エムエスケー
 代表者 溝口 幸政
 〒031-0812 青森県八戸市大字湊町字下条5番地3
 TEL 0178-33-0066 FAX 0178-33-0066

久慈市中町鎮座 **巽山稻荷神社** TEL 0194-53-4086
 久慈市夏井町鎮座 **若宮八幡宮** TEL 0194-53-4120
 宮司 播磨 孝則 (昭和44年度 普通科卒)



験とは違い、自分が欲しいデ
ータや実験内容を自分で考え
て行わなければならない、総
探の進捗が遅れていた私はこ
こで何か結果を残さなければ
という焦燥感に駆られました
極限にまで追い込まれた私が
はじき出した自分なりの答え
は勝利。消波ブロックがより
効力を発揮し、景観にも配慮
した究極の積み方にたどり着
きました。

私はこの総探という時間を
通してたくさん経験の積む
ことができ、大きく成長する
ことができました。実際に海
を探索したり、水槽を使って
実験したり、大学に訪問して
発表をしたりと、すべての経
験が宝です。私があの日、海
に行ったことは運命だったの
かもしれない。潮に乗って
やってきた宝物は私と多くの
人を繋いでくれました。この
活動に協力してくれた先生
方や外部の方々には感謝しき
りません。楽しい3年間であ
りがとうございました。

令和5年度

クラブ活動 — 主な記録 —

レスリング部

【風間杯第66回全国高等学校 選抜レスリング大会】

学校対抗戦 (男子)

2回戦 種市 5-12 志賀 (北信越ブロック代表) 勝利

3回戦 種市 1-16 花咲徳栄 (関東ブロック代表) 負け

団体戦 ベスト16入り

個人対抗戦 (男子)

125 kg級 平岡虎之介 第5位

60 kg級 北山 理人 3回戦進出 ベスト16

92 kg級 伏部内皓太 3回戦進出 ベスト16

51 kg級 磯邊 駿弥 初戦敗退

80 kg級 大西 琉偉 2回戦進出

80 kg級 田中 飛羽 初戦敗退

【2023 JOCジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニアレスリング選手権大会】

U20 フリースタイル

65 kg級 穴津子一樹 初戦敗退

86 kg級 伏部内皓太 第3位

97 kg級 平岡虎之介 ベスト8

U20 グレコローマスタイル

55 kg級 大西 琉偉 初戦敗退

U17 フリースタイル

55 kg級 平賀 碧斗 初戦敗退

60 kg級 鈴木 寿弥 初戦敗退

65 kg級 柴田 大空 初戦敗退

80 kg級 田中 飛羽 初戦敗退

【第75回岩手県高等学校総合体育大会】

学校対抗戦 第1位

種市 6-11 宮古商工

種市 5-12 盛岡工業

個人対抗戦 (男子)

51 kg級 渡部 仁和 第2位

55 kg級 大西 琉偉 第3位

磯邊 駿弥 第2位

磯邊 駿弥 第2位



【第75回岩手県民体育大会レスリング競技】

U20 フリースタイル

60 kg級 北山 理人 第3位

92 kg級 伏部内皓太 第1位

125 kg級 平岡虎之介 第2位

個人対抗戦 (女子)

軽量級 飯村 七緒 第3位

【第69回東北高等学校レスリング選手権大会】

学校対抗戦 準優勝

2回戦 種市 7-10 八戸学院光星

3回戦 種市 5-12 喜多方桐桜

準決勝 種市 2-1 秋田商業

個人対抗戦 (男子)

55 kg級 大西 琉偉 第3位

60 kg級 北山 理人 第3位

92 kg級 伏部内皓太 第1位

125 kg級 平岡虎之介 第2位

個人対抗戦 (女子)

軽量級 飯村 七緒 第3位

個人対抗戦 (女子)

女子リーグA 飯村 七緒 第3位

女子リーグB 小川 紗弥 第2位

60 kg級 北山 理人 第1位

65 kg級 鈴木 寿弥 第3位

71 kg級 佐々木海星 第2位

80 kg級 柴田 大空 第3位

80 kg級 田中 飛羽 第2位

80 kg級 高橋 悠汰 第1位

92 kg級 小松 雄介 第3位

92 kg級 山下 有望 第2位

125 kg級 平岡虎之介 第1位

越戸 真広 第3位

ガンバレ! 種市高校



東北海洋作業株式会社

代表取締役 岩谷 多加夫

(昭和51年度 水中土木科卒)

〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字耳ヶ吠2番29
TEL. 0178-51-9334 FAX. 0178-51-9338

種市電工株式会社

代表取締役 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)

〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25地割19番地2
TEL 0194-65-3565(代) FAX 0194-65-3509

海難救助・曳航・海洋工事 施工 海洋環境を守る 日本サルヴェージ株式会社

代表取締役社長 関根 和人

〒143-0016 東京都大田区大森北1-5-1 JRE大森駅東口ビル
TEL (03) 5762-7171 FAX (03) 5762-7177 ホームページ: <https://www.nipponsalvage.co.jp/>



株式会社 東京久栄

代表取締役社長 高月 邦夫

本社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-2
技術センター 〒333-0866 埼玉県川口市芝6906-10

125 kg級	92 kg級	80 kg級	71 kg級	65 kg級	60 kg級	55 kg級	51 kg級	125 kg級	92 kg級	80 kg級	71 kg級	65 kg級	60 kg級	55 kg級	51 kg級
磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥	磯邊 駿弥
第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位	第1位

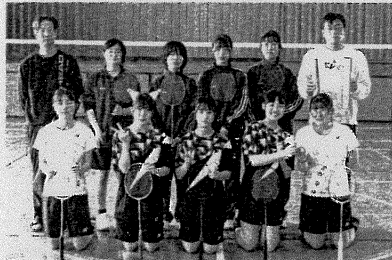
グレコローマンスタイル

65 kg級	60 kg級	55 kg級	51 kg級	92 kg級	55 kg級	60 kg級	51 kg級	60 kg級	55 kg級	51 kg級	92 kg級	55 kg級	60 kg級	51 kg級	60 kg級	55 kg級	51 kg級
黒坂 光	柴田 大空	徳田慎之助	鈴木 寿弥	久保 和也	平賀 碧斗	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉	大石 竜哉
第3位	第2位	第3位	第2位	第3位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位	第2位

【第56回岩手県高等学校新人レスリング大会】

学校対抗戦 第2位

個人対抗戦 (男子)



【第63回高松宮杯東北高等学校 選拔レスリング大会】

種市 2-15	八戸高大
種市 5-12	山形南
田中 飛羽	第3位

【2023年ナショナルトレーニングシステム(N-TS) JOC杯U17/U20北海道・東北ブロック予選会】

U17 55 kg級	平賀 碧斗
U17 65 kg級	柴田 大空
U17 80 kg級	野田 利央
U20 61 kg級	田中 飛羽
U20 74 kg級	鈴木 寿弥
U20 92 kg級	小松 雄介
U20 125 kg級	山下 有望

ガンバレ! 種市高校

海と大地を創造する!!

東日本海洋建設株式会社
HIGASHINIHON KAIYOU KENSETSU
代表取締役 新保和良
〒290-0051 千葉県市原市君塚5-13-11 電話0436-22-5380 FAX0436-23-2245
URL:http://www.hnkk.co.jp E-mail hnkk@hnkk.co.jp

土木建築工事一式

丸博渡辺建設 株式会社
代表取締役 渡辺邦博 (昭和52年度水中土木科卒)
〒031-0803 八戸市諏訪一丁目15番50号 TEL 0178-43-4097 FAX 0178-43-3370

各種新車 中古車販売・車検・钣金塗装

有限会社 八木自動車サービス
代表取締役 吹切成人 (昭和54年度 普通科卒)
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市32-59-3
TEL 0194-65-4526 FAX 0194-65-5234

日本土木設計 株式会社
取締役 平中利明 (平成4年度 海洋開発科卒)
〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14
TEL 045-663-3264 FAX 045-663-1348
E-mail: tainaka@ndse.co.jp



卓球部

92kg級 山下 有望 第2位
 125kg級 越戸 真広 第3位

【第75回岩手県高等学校総合体育大会卓球競】

学校対抗(男子) 0-3 盛岡北
 1回戦 種市
 学校対抗(女子) 3-0 盛岡農業
 1回戦 種市
 2回戦 種市 0-3 専大北上

個人対抗(女子) ベスト16
 シングルス 1回戦
 岡田 可鈴 0-3 盛岡北
 大村 真暖 0-3 一関修紅
 相模 小葉 0-3 花巻北
 平中 優奈 0-3 専大北上

ダブルス1回戦

平中・岡田 0-3 大船渡
 大村・相模 0-3 盛岡第二

【第69回岩手県高等学校新人卓球大会】

学校対抗(男子) 種市 不参加
 学校対抗(女子) 種市 不参加
 1回戦 種市 1-3 盛岡商業
 個人対抗(女子)

ダブルス
 2回戦 相模・平中 0-3 一関第二
 シングルス
 1回戦 平中 優奈 2-3 花巻北

2回戦 相模 小葉 1-3 水沢

【第51回全国高等学校選抜卓球大会 (個人戦) 岩手県予選会】

シングルス(男子)
 2回戦 橋本 隆人 1-3 平館
 シングルス(女子)
 1回戦 相模 小葉 3-0 水沢商業
 岡田 可鈴 0-3 盛岡工業
 2回戦 相模 小葉(普) 2-3 高田

ソフトテニス部

【第75回岩手県高等学校総合体育大会 ソフトテニス競技】

団体戦(男子)
 1回戦 種市・岩泉 0-3 水沢商業
 団体戦(女子)
 1回戦 種市・大東 0-3 宮古

【第68回岩手県高等学校新人大会 ソフトテニス競技】

団体戦(男子)
 1回戦 種市・大野 0-3 盛岡工業
 団体戦(女子)
 1回戦 種市・久慈工業 0-3 千厩
 個人戦(女子)
 1回戦 日向・下芋坪 3-4 大船渡東

男子バレーボール部

【第75回岩手県高等学校総合体育大会 バレーボール競技】

1回戦 種市 0-2 盛岡北

【第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会 岩手県予選会】

1回戦 種市 0-2 盛岡誠校

バドミントン部

【第75回岩手県高等学校総合体育大会 バドミントン競技】

学校対抗(女子)
 1回戦 種市 0-3 不来方

【第68回岩手県種目別バドミントン選手権大会】

少年女子ダブルス
 1回戦 中村うきの・藤田陽菜組 0-3 西和賀
 少年女子シングルス
 1回戦 藤田 陽菜 0-× 釜石 (棄権により不戦勝)
 中村うきの 2-0 西和賀
 2回戦 藤田 陽菜 0-2 花北青雲
 中村うきの 0-2 花北青雲

【第63回岩手県高等学校新人バドミントン大会】

学校対抗(女子)
 1回戦 種市 0-3 大東

吹奏楽部

【岩手県吹奏楽コンクール県北地区大会】

小編成の部 銅賞

【岩手県アンサンブルコンテスト久慈支部大会】

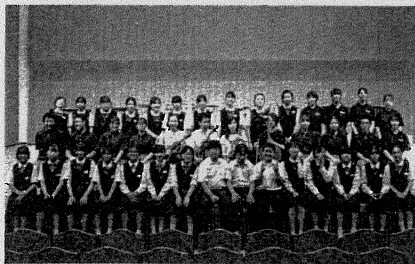
管打四重奏 銀賞

海洋開発科

【第7回全国選抜高校生溶接技術競技会 in新居浜】
 海洋開発科3年 小川 紗弥 第3位 優良賞

【危険物取扱者甲種取得者】

海洋開発科3年 穴津子一樹



ガンバレ! 種市高校

~海の職人集団~
三国屋建設株式会社
 代表取締役 和田 英司
 〒314-0116 茨城県神栖市奥野谷8083-1
 TEL 0299-96-5068 FAX 0299-96-5098
 支店: 東京・千葉・鹿島・東海・東北

観光旅行、クラブ活動の遠征、冠婚葬祭等に **みかわ貸切バス** をご用命下さい。
 中型バス 2台 小型バス 2台
 ジャンボタクシー 2台 ご用意しています
株式会社 三河交通観光 久慈市中央2-13 TEL0194-53-6161

NISHIKI SHIPPING & CONSTRUCTION Co.,Ltd.
錦海運建設株式会社
 本社 / 〒235-0007 横浜市磯子区西町10-23
 TEL 045-752-1368 FAX 045-752-6349
 営業所 / 東京・横須賀・静岡・名古屋
 URL : <https://nishikikaiun.co.jp/>

~冬は必ず春となる~
里見印刷
 里見 洋江
 〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第22地割129番地80
 TEL 0194-65-2653・75-4942 FAX 0194-65-2653
 E-mail:satomi-pr@ark.ocn.ne.jp

令和6年度予定

お問い合わせは同窓会事務局まで ☎ 0194-65-2147

《同窓会総会》 《東京支部総会》

《久慈支部総会》 《八戸支部総会》

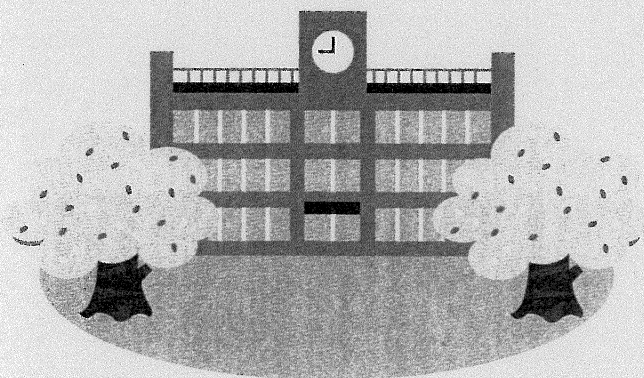
開催する予定がまだたっていません。予定が決まり次第、学校ホームページに掲載します。

会員の活動情報をお寄せください

全国各地で御活躍されている同窓会員について情報をお寄せください。また、今後の活動の案内などに会報を御利用ください。

また、この会報にて掲載してほしい記事、取り上げてほしい先生や同窓生などありましたら編集委員までご一報ください。

(電話、ファックス、メール問いません。種市高校まで)



編集後記

新型コロナウイルスが五類に移行し、日々の生活が正常に戻りつつあり、同窓会の活動も少しずつ変化すると思われれます。しかしながら入学生の減少には歯止めが効かず、その加速度は凄まじいものがあり、学校存続が危うくなっております。

ぜひ、会員の皆様方にはこの現状を理解していただき、これまで以上に御支援いただきますようお願い申し上げます。

(事務局)

令和4年度 同窓会収支決算報告

1 収入 令和5年3月31日 (単位：円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	摘要
1、繰越金	1,382,949	1,382,949	0	前年度繰越金
2、会費	163,500	162,900	△ 600	1,086人×150円
3、年会費	250,000	88,835	△ 161,165	77件分
4、協賛金	240,000	200,000	△ 40,000	頑張れ種市高校
5、雑収入	51	5,867	5,816	
合計	2,036,500	1,840,551	△ 195,949	

2 支出

項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	摘要
1、事務費	50,000	374	△ 49,626	ゴム印
2、通信費	80,000	33,612	△ 46,388	協賛金依頼礼状等郵送料
3、印刷費	150,000	0	△ 150,000	封筒印刷代
4、会報費	450,000	132,340	△ 317,660	会報印刷代(74,800円/700部) 会報送料(84円/685通)
5、会議費	50,000	0	△ 50,000	
6、旅費	250,000	0	△ 250,000	旅費(東京支部総会)
7、事務局費	60,000	7,500	△ 52,500	総会支部総会事務局経費
8、学校振興費	150,000	75,780	△ 74,220	種高振興会賛助金、新聞広告
9、支部援助費	120,000	0	△ 120,000	各支部(東京、八戸、久慈)
10、卒業記念費	60,000	20,160	△ 39,840	卒業証書ホルダー
11、交際費	30,000	0	△ 30,000	職員歓迎会、送別会
12、雑費	30,000	6,000	△ 24,000	卒業アルバム購入費
13、予備費	556,500	10,000	△ 546,500	同窓会役員への弔慰金
合計	2,036,500	285,766	△ 1,750,734	

3 差引残高

(収入) 1,840,551円 - (支出) 285,766円 = 1,554,785円

同窓会は、会員の皆さまの『年会費』によって運営されています。この会費によって全国で活躍されている会員の皆様と母校とを結ぶかけ橋として同窓会報を継続発刊し、皆さまのお手元に届けております。

是非とも会費の納入をしていただき、会の発展に御協力をお願いいたします。



事務局からのお願い
同窓会費の納入について

『年会費』一、〇〇〇円/年
右記会費の納入には、同封の振込用紙を御利用ください。

総会・支部総会の際にも会費の納入を御付しております。御協力を御願いたします。